

せ ん

ぼ

通信

No.74

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「ビアク島」

「ニューギニアのびやく島に行ってたの…赤道の下だよ。15000人位の兵隊が、アメリカ軍の爆撃で玉砕した。300m位の洞窟にかくれていて爆撃されたけど、不発弾で助かった。一日一枚の乾パンが食えなかった…水がなくて。洞窟に落ちてくる水をためて、20人の班員で分けて飲んだ。爆撃が終わり、外に出て見た瞬間…あっ…と、緑の島が全部土色に。マングローブの下に、アメリカ軍が上陸する時の小船があったので…漁船の操縦経験者が一人いたので、その船で逃げた。本島の目の前で燃料がなくなり、皆で船から海の中へ…。幸い浅瀬だったので、海の中を首までつかりながら半日歩いて、本島の日本軍に助けられた。帰ってきたときは21歳だった…」と、安藤さん。まったく…無茶苦茶な戦争でしたね。「うん、日本は石油が欲しかったんだ。今でも朝起きると思いだす…軍歌はやだな…」とも。偶然にも…朝ドラ「エール」で、ビルマの銃撃戦のシーンを見た直後のお話でした。

94歳で記憶もはっきり…安藤さんにとって戦争は、終わった事じゃないんですね。

三春町のお客様が、「前は、駅前に遊びに行っていたけど…今は、コロナがこわいので、郡山市には行かないようにしてます。あっ…ここも郡山市でしたね。でも…三春みたいだな…ですね」。

はい、郡山市と合併する前は、田村郡田村町だったので、三春町とは仲間でしたよ…(笑)。

「そうだったんですね。三春町は、まだ…感染者ゼロなので、第一号になりたくなくて、みなさん医者にも行かないようにしているんです」。(わかります…その気持ち)戦争がなくて平和でも、世界中が同時に困る事がおきるのですね。ウィズ・コロナって…ウイルスをこわがらないってこと…かな？

でも…まだ、正体がわからなそうなので…油断しないように。

Love the Life you live,

Live the life you love

(ラブ・ザ・ライフ・ユウ・リブ,

リブ・ザ・ライフ・ユウ・ラブ)

「自分の生きる人生を愛せ

自分が愛する人生を生きる」

ボブ・マリー

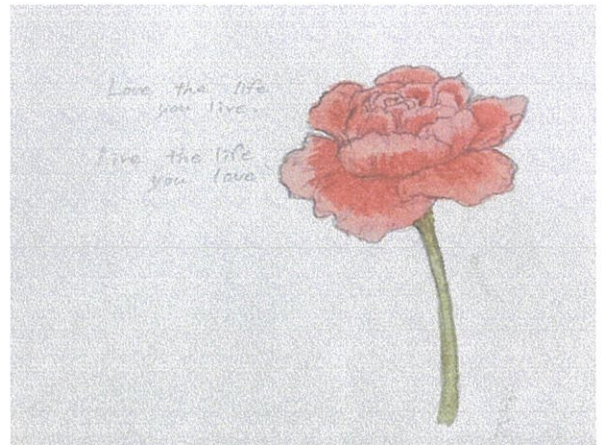
生きること、悩みがつかない人たちへ、

「自分の人生を愛し、

愛することができる人生を歩め」

という、メッセージだそうです。

(69歳最後の月に教えてもらいました)



2020・10・18

by seina

〒963-1245 郡山市田村町栃山神字千穂128 TEL: 024-975-2415 FAX: 024-975-2466

2020・11・1

遠藤商店

編集: ミサ子 mail:kaikuu-0305@docomo.ne.jp